

平成15年度 文学部 授業計画表[syllabus]

科目名 卒業研究 I (生徒指導) (英文名) Graduation Research I (School Guidance and Counseling)	2単位	(ふりがな) いわま ひろし 担当者 岩間 浩 e-mail iwama@kokushikan.ac.jp
--	-----	---

授業のねらいと概要:

学校の教育目的が「人間形成」(児童生徒のすこやかな心身の発達)にある限り、教科指導とともに生徒指導は教育指導における車の両輪に当たる重要な位置を占めている。学校の生徒指導体制、いじめや不登校、学級崩壊、スクール・カウンセリング、心理治療など、教育・発達心理学や精神衛生、あるいは学校教育の分野から、学生の将来の卒業論文に関連したテーマを選び、その内容を学習する。また並行して学術論文の書き方についての基本を学習する。

教科書: 岩間 浩『卒業・修士論文の書き方』(700円) 岩間 浩『わかちあいの教育』近代文芸社

参考図書:

評価法: 春期試験(無し)、秋期試験(無し)、レポート(有り)。卒業研究論文計画書(レポート)およそ70%、参加状況およそ30%

具体的評価方法等:

行事: 夏季に2泊3日の学外での合宿あり。また春期に鶴川キャンパス図書館、夏季または秋季に都立中央図書館等の訪問が予定されている。

【授業計画】

回数	講義テーマと概要
第1回	イントロダクション
第2回	卒業論文の意義について
第3回	卒業論文のテーマについて
第4回	卒業論文の資料の集め方について(a)
第5回	卒業論文の資料の集め方について(b)
第6回	図書館の利用方法について (鶴川校舎の図書館で司書の下で学ぶ)
第7回	資料の整理の仕方について
第8回	研究方法について(a) 各自のテーマ別学習または資料の輪読(報告・発表を含む)
第9回	研究方法について(b) //
第10回	論文の種類について //
第11回	論文の書き方について(a)言葉 //
第12回	論文の書き方について(b)章立て //
第13回	論文の書き方について(c)タイトルページ・アブストラクト・目次 //
第14回	論文の書き方について(d)イントロダクション部分の書き方 //
第15回	(注)夏季に4年生と共にするゼミ合宿で、選んだ卒論テーマの内容について概要を報告する
第16回	卒業論文の書き方について(e)仮説の立て方 各自のテーマ別学習または資料の輪読(報告、発表を含む)
第17回	卒業論文の書き方について(f)質問紙の作り方 //
第18回	卒業論文の書き方について(g)図表の使い方 //
第19回	卒業論文の書き方について(h)注の振り方(1) //
第20回	卒業論文の書き方について(h)注の振り方(2) //
第21回	卒業論文の書き方について(i)終章部分の書き方 //
第22回	卒業論文の書き方について(j)参考文献の挙げ方 //
第23回	卒業論文の書き方について(k)注の振り方及び参考文献の挙げ方の例 //
第24回	卒業論文の書き方について(l)付属資料の扱い //
第25回	卒業論文の書き方について(m)まとめ(各章部分の)について //
~	
第25回	
最終回	卒業論文計画書の提出